

2026年3月期  
**決算概要について**

2026年5月25日

# 本日の内容

1. 会社概要および決算状況
2. 業務用食品等の業績
3. ヘルスフードの業績
4. 今後の事業展開
5. 資本コストを意識した取り組み
6. サステナビリティへの取り組み

# 1. 会社概要および決算状況

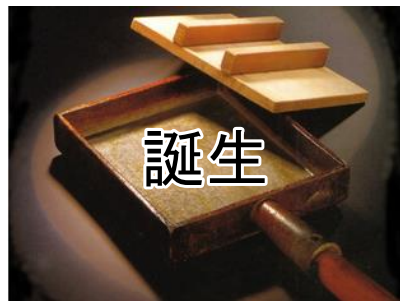
# 会社の基本情報

項 目	内 容
会社商号	株式会社あじかん (英語表記 AHJIKAN CO., LTD.)
創 業	1962年10月
設 立	1965年3月
本社所在地	広島市西区商工センター7丁目3番9号
資本金	11億225万円
連結売上高	514億3022万円 (2026年3月期)
従業員数	887名 (パートタイマーおよび臨時雇用者を除く)
業務内容	鶏卵加工製品、野菜加工製品、水産練製品、その他食品の製造、販売、および卸売、農産物の生産、販売ならびに運輸業

# 沿革

2021年4月就任

代表取締役 社長執行役員  
足利直純（あしかがなおずみ）



1962年

- ・ 創業者 足利政春が京都の玉子焼の老舗『吉田喜』よりのれん分けを許され、広島で個人創業
- ・ 顧客のニーズを素早く製品に反映できる「製販一貫」体制を確立



1970年

- ・ 機械化による大量生産を可能とした、近代的な食品工場の完成
- ・ 業界でいち早くチルド物流体制「コールドチェーン・システム」を確立



1990年

- ・ 株式上場
- ・ 中国に子会社、合併会社を設立し海外進出を進展
- ・ 東日本への進出をかけ、守谷工場、静岡工場を稼働
- ・ ごぼう茶関連製品の開発によるヘルスフード事業を開始



2010年

- ・ 最新技術を導入したつくば工場を稼働
- ・ 海外事業、ヘルスフード事業など事業領域拡大
- ・ チョコレート風菓子「GOVOICE」や市販用スープ「リセットスープ」など独自技術による新たな事業へ挑戦

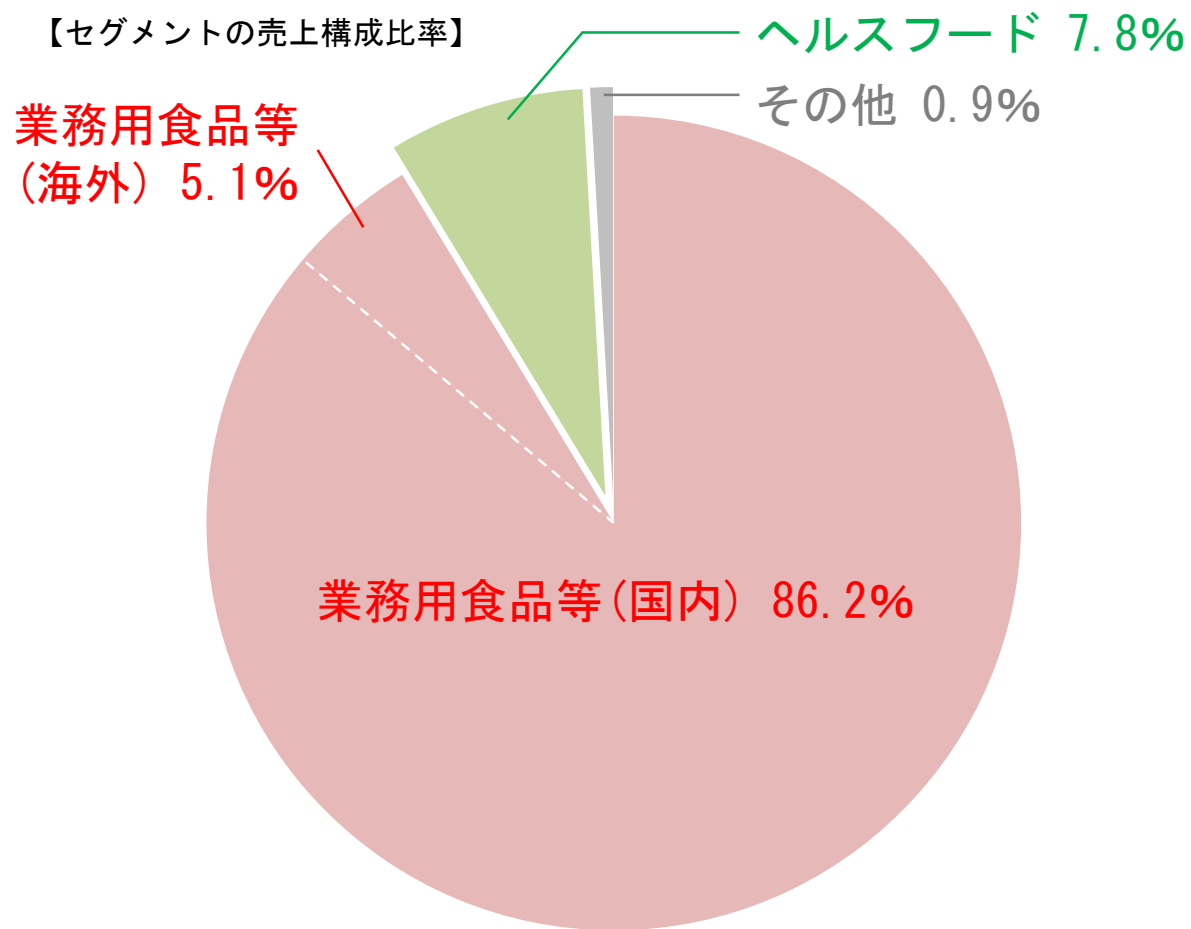
# 決算ハイライト

5期連続増収するも、外部環境厳しく減益

(単位：百万円)	2025年3月期 連結会計期間	前期差	前期比	2026年3月期 連結会計期間	主な要因
売上高	51,045	+384	+0.8 %	51,430	業務用食品等 ▲40 ヘルスフード +422
売上原価	37,490	+1,007	+2.7 %	38,498	主要原材料高騰
売上総利益	13,554	▲622	▲4.6 %	12,931	
販売費及び一般管理費	11,590	+62	+0.5 %	11,652	人件費・物流コスト上昇 戦略的な広告宣伝の実施
営業利益	1,964	▲684	▲34.9 %	1,279	
(利益率)	3.8 %	—	—	2.5 %	
経常利益	2,221	▲578	▲26.1 %	1,642	為替差益や持分法による 投資利益の計上
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,548	▲437	▲28.3 %	1,111	固定資産除却損の計上
(利益率)	3.0 %	—	—	2.2 %	
EPS	203.52 円	▲57.33 円	—	146.18 円	

# セグメントおよびグループ企業の概要

【セグメントの売上構成比率】



業務用食品等：国内外の中食・外食向けに業務用食品を製造・販売、他社商品の卸売（スーパーマーケット・コンビニエンスストア・外食チェーンなど）

ヘルスフード：ごぼう茶関連製品の製造・販売（自社通販・スーパーマーケット・ドラッグストアなど）

その他：運輸業

【グループ企業との取引関係】



## 2. 業務用食品等の業績



# 業務用食品等（国内）の事業内容



**メニュー提案で他社と差別化！**

**鶏卵加工品・巻寿司具材の**

**リーディングカンパニー**

## POINT

- メーカー兼卸売りの製造直販
- 業務用巻寿司具材で国内トップクラス
- 玉子焼等の鶏卵加工品で国内トップクラス
- 1万点以上の商品ラインナップ





# 業務用食品等(国内)の取り扱い製品

味付干瓢



味付椎茸



おぼろ



厚焼玉子





# 業務用食品等(国内)の取り扱い製品



花蒲スライス



ポテトサラダ



若鶏のむねトロ竜田揚げ



おはぎ



小松菜和え物



玉子焼まどか睦月

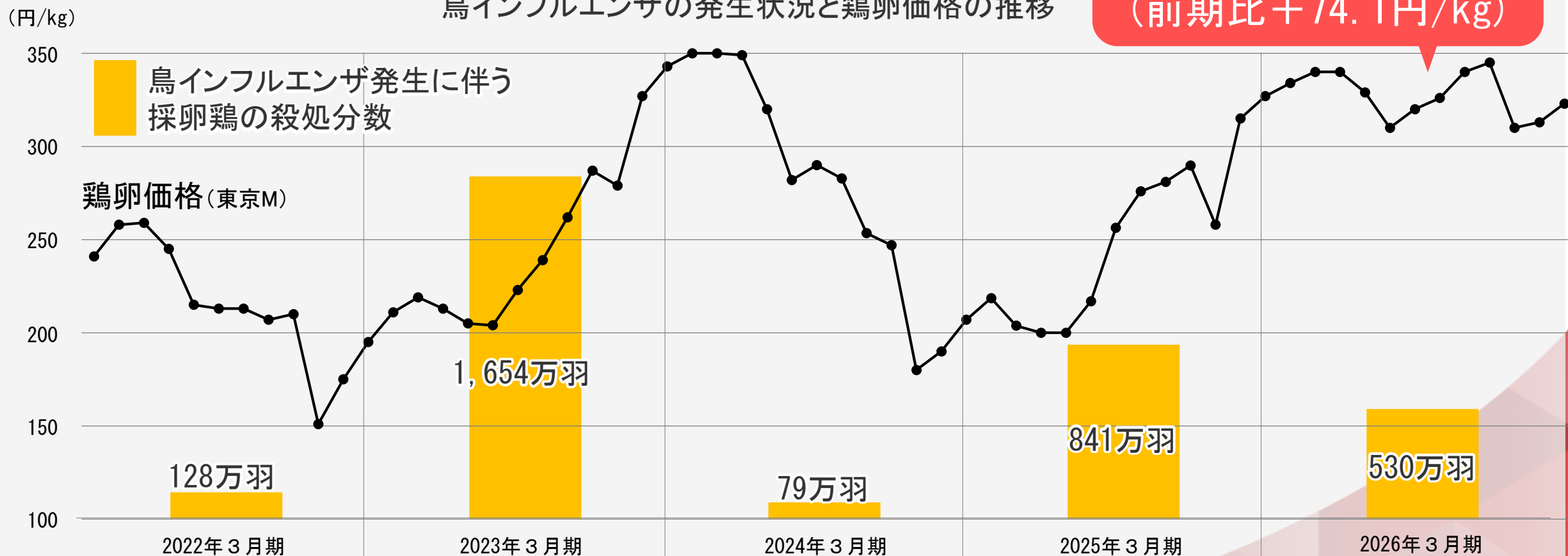
# 国内外環境の状況（鶏卵価格）

鳥インフルエンザの発生や夏場の猛暑、その他外部環境の影響で  
主要原材料である鶏卵の価格が高止まり

2026年3月期

平均価格 327.5円/kg  
(前期比+74.1円/kg)

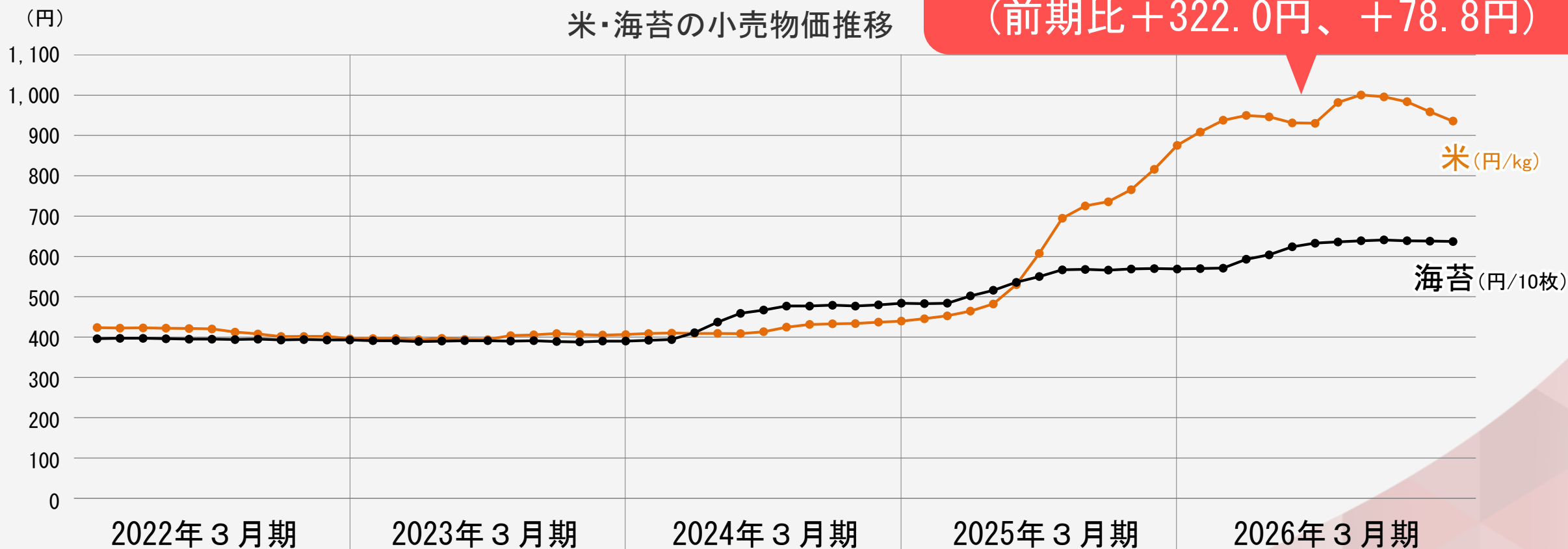
鳥インフルエンザの発生状況と鶏卵価格の推移



# 国内外環境の状況（その他原料）

巻寿司の主要な材料である米や海苔が高騰している影響で、カニ風味蒲鉾や干瓢などの巻寿司具材の使用量低下

米・海苔の小売物価推移





# 業務用食品等（国内）の主な実施事項

価格改定の実施に加え、大手ホテルチェーンなど新規業態への販売強化



【 ホテルの朝食バイキングの採用メニュー例 】

厚焼玉子



筑前煮



ごぼうサラダ



かぼちゃ煮

# 業務用食品等（海外）の事業内容



鶏卵加工品・巻寿司具材・

和惣菜のニーズが増加

## POINT

- 中国で2工場を展開・現地での製造直販を強化
- アメリカに現地法人を設立し、販売強化
- アジア・EU新規エリアへ販売拡大
- 和食はユネスコ無形文化遺産



# 業務用食品等（海外）の主な実施事項

ハラル対応の厚焼玉子など香港・シンガポールで販売拡大



## 【 海外での主な販売製品 】



厚焼玉子（前期比＋170百万円）

米国はProp. 12の影響はあったものの売上拡大、  
香港・シンガポールなどでも販売増加



刻みきんし類（前期比＋15百万円）

海外大手回転寿司チェーン向けに外食販売拡大



カニ風味蒲鉾（前期比＋13百万円）

オセアニアを中心に販売拡大



その他製品（前期比＋16百万円）

野菜加工品（干瓢・椎茸）、マヨネーズ加工品  
（ごぼうサラダ）などを販売

# 海外の主な販売先



1 億円以上

アメリカ・中国・香港・  
シンガポール・オーストラリア



5 千万円以上

カナダ



取引実績有

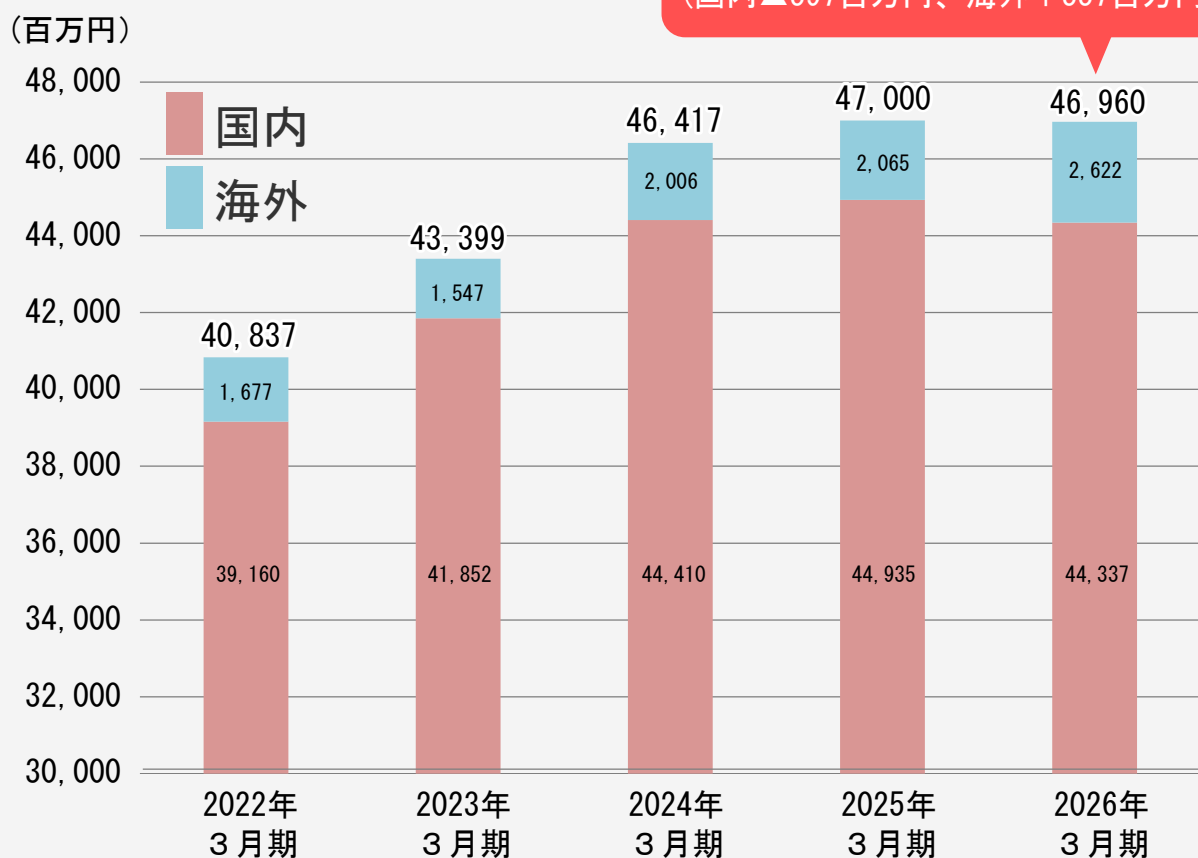
台湾・韓国・マレーシア・タイ・  
ニュージーランド・ベトナム・  
スイス・ドイツ・イギリス・ドバイ



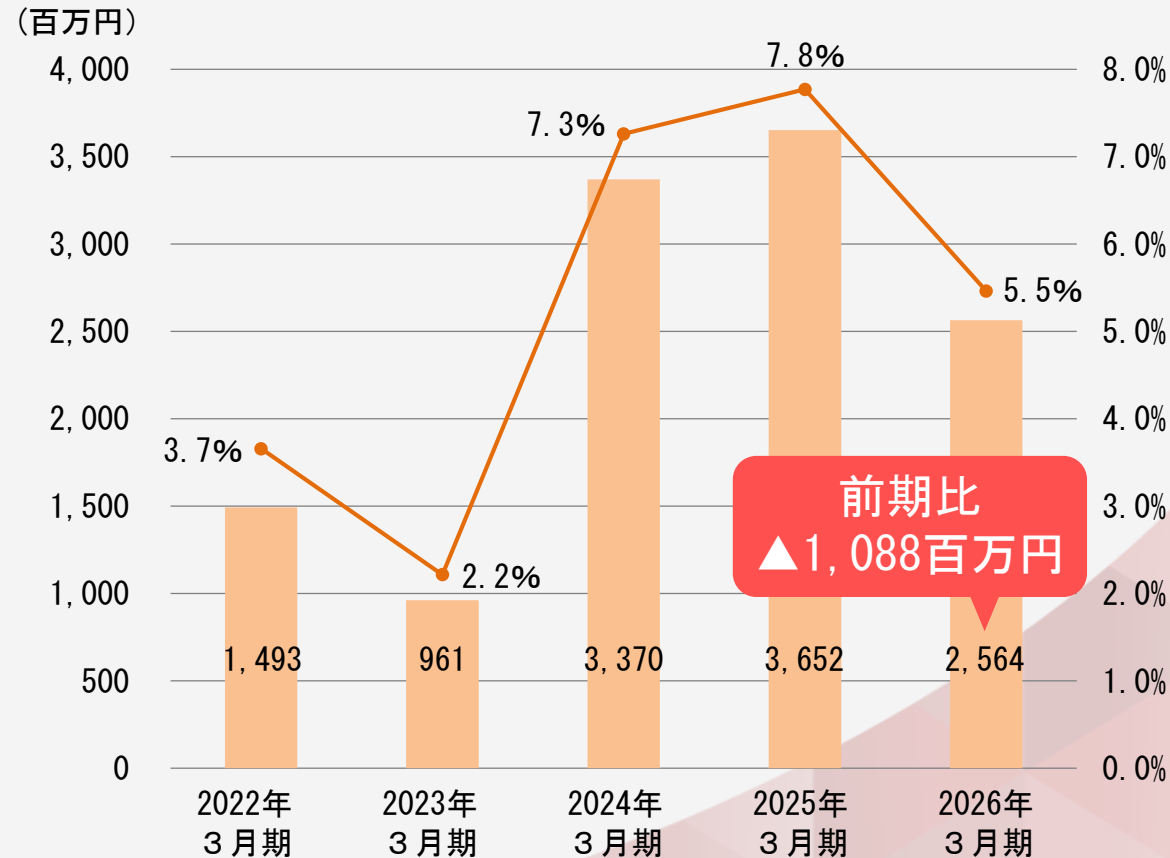
# 業務用食品等の業績の推移

原材料価格・人件費・物流費の高騰など厳しい外部環境が影響して減収減益。  
収益性の改善により、安定的に利益を確保できる体制の整備を推進

## 売上高



## セグメント利益と利益率



### 3. ヘルスフードの業績



# ヘルスフードの事業内容



**健康食品分野へ進出！**

**ごぼう茶売上40億円を達成し**

**健康茶市場を牽引**

## POINT

- あじかん初の一般消費者向け製品
- 日本初「ごぼう茶」を機能性表示食品として販売
- ごぼう茶以外のスープやチョコレート風菓子など  
美味しさと健康価値を追求した商品を開発
- サプリメントへも挑戦

# ヘルスフード(通販)の主な実施事項

テレビCMを中心とした広告宣伝の実施により、「国産焙煎ごぼう茶 ごぼうのおかげW」をはじめとした機能性表示食品の売上が好調に推移



POINT!

「ごぼうのおかげW」  
ごぼうの「イヌリン」と  
「クロロゲン酸」

▶ 便通改善機能

葛の花由来イソフラボン

▶ お腹の脂肪を減らす

## 【 便通改善の作用機序 】



GOAL! お通じ(便量)改善



# ヘルスフード(市販)の主な実施事項

ペットボトルタイプの「おいしい! ごぼう茶」やごぼうを原料としたチョコレート風菓子「GOVOCE」「GOVOCEミルク」の発売効果で売上拡大

おいしい! ごぼう茶



GOVOCEシリーズ



GOVOCE  
(ビタータイプ)



GOVOCEミルク  
(スイートタイプ)

POINT!

【 GOVOCEシリーズの受賞歴 】



ジャパンフードセレクション  
グランプリ



ウエルネスフードアワード2024  
OYATSU部門  
金賞

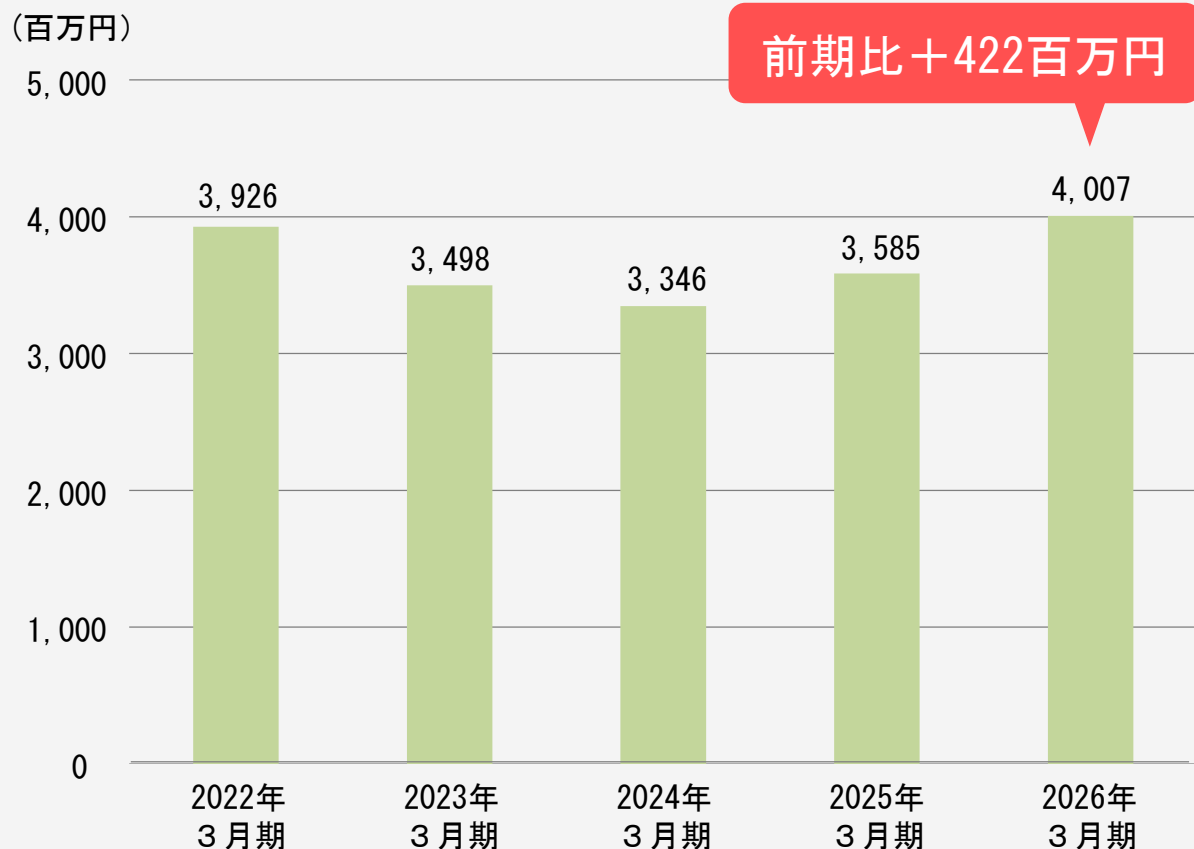


日本食糧新聞社  
新技術・食品開発賞

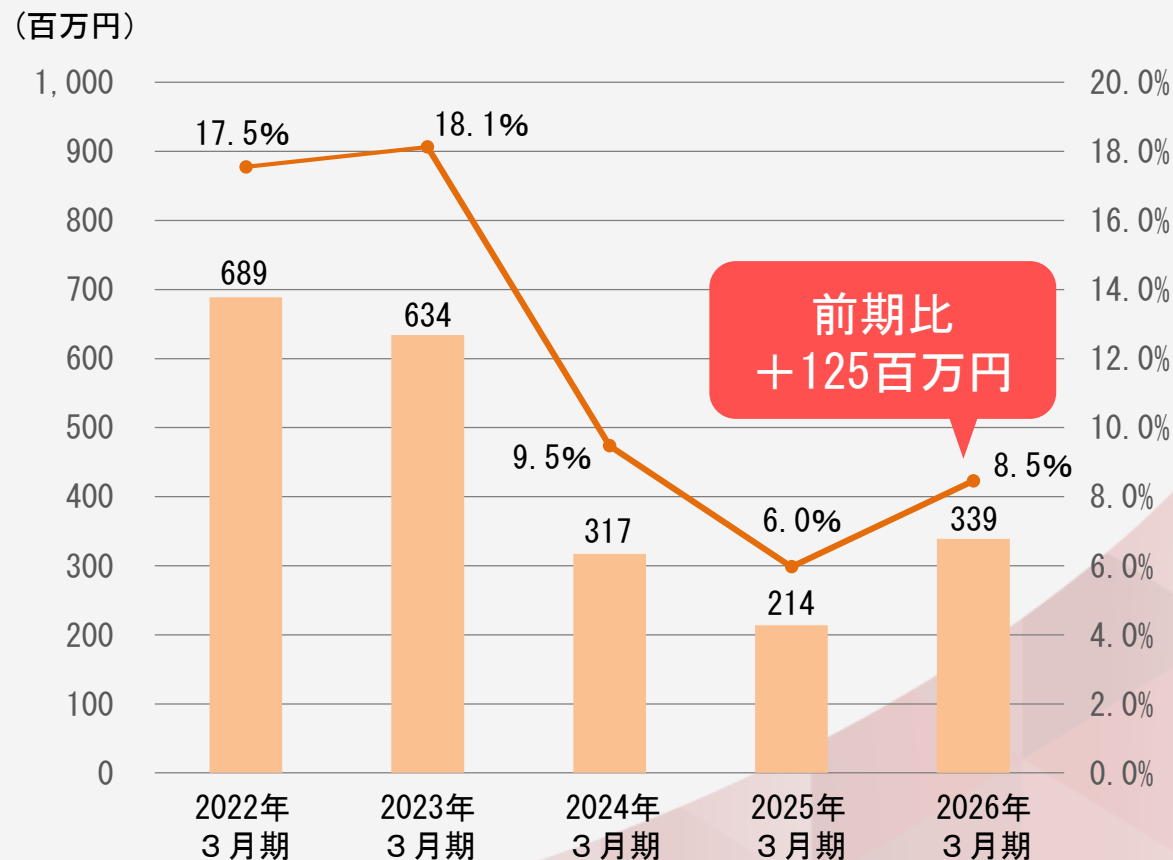
# ヘルスフードの業績の推移

ごぼう原料の高騰や戦略的な経費執行の影響で利益率は以前よりも低下しているが、  
売上の拡大効果により利益率も改善

## 売上高



## セグメント利益と利益率





## 4. 今後の事業展開

# 第13次中期経営計画（最終年度）の方針

2027年3月期

目 標  
売上高

540億円

目 標  
営業利益率

3.0%

市販事業

- ・ 研究開発とマーケティング力の強化

海外事業・  
ヘルスフード事業

- ・ 新製品の投入と次期基軸品の育成

業務用食品事業(国内)

- ・ 拠点整備とお客さまへの価値あるサービスの提供

人的資本経営の推進・  
経営品質の向上・収益性の改善

- ・ 人材開発の強化と働き方改革の推進
- ・ 企業価値の向上に向けた適正な株主還元
- ・ 販売価格の適正化、生産性向上

# 今後の投資方針

長期ビジョン終了時(2030年3月期)までに

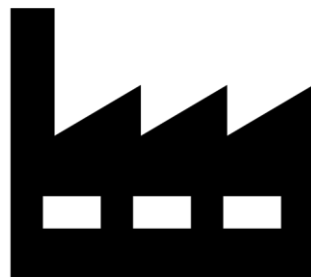
98億円の投資計画

## 物流機能強化



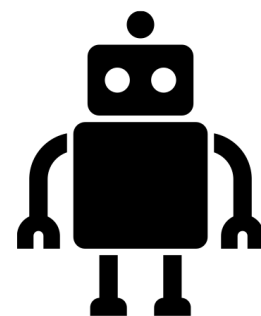
- ・物流デポの強化

## 生産ラインの増強



- ・玉子焼焼成機の増強
- ・急速冷凍機増設

## 生産ラインの自動化



- ・自動化、省人化に向けたロボットの導入

## 人材・環境



- ・人材開発の強化
- ・環境負荷軽減への対応

# 今後の具体的な実施事項①

- 物流体制の強化に向けた、関東への物流拠点整備
- 自社物流および国内グループ会社 井口産交の活用による問屋機能の強化および井口産交とのシナジー効果の最大化
- メーカーおよび問屋機能活用による顧客負担軽減と関係性強化



POINT !

セットアップ商品の供給

顧客：  
あじかんへ一括発注



Wソースのオムライスを1pc  
発注

あじかん：  
関連商品のセットアップ



蒸し煮玉子・デミソース・ホワイトソース・  
トマトソース・野菜ミックス・販促シールを  
各3pcセット

あじかんグループ：  
店舗への直接配送



# 今後の具体的な実施事項②

- ・ 市販用の冷凍スープを本格的に販売開始
- ・ 業務用食品での経験を活かした市販用の商品開発の加速

2026年5月より「あじかんごぼうのリセットスープ」を発売開始

リセットスープ 1食で1日に必要な食物繊維量の半分以上を美味しく摂取できる



# 2027年 3 月期の業績予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
<b>54,500</b> 百万円 (前期比+6.0%)  価格改定や新業態への販 促活動の強化、新製品導 入などによる増収を見込 む	<b>1,500</b> 百万円 (前期比+17.2%)  原材料の高騰や諸経費の 増加による環境不安はあ るものの、価格改定効果 等により増益を見込む	<b>1,700</b> 百万円 (前期比+3.5%)  為替関連の影響によるマ イナス要因はあるものの、 営業利益の増加や持分法 投資利益などにより増益 を見込む	<b>1,150</b> 百万円 (前期比+3.5%)

## 5. 資本コストの取組み

# 市場評価の向上に向けた目標

原材料価格や人件費・物流費をはじめとする経費が上昇する厳しい経営環境の中で、安定的に利益を創出し、新たな成長投資に繋げるとともに、資本市場から求められているROE8.0%以上を目指す

POINT!

【各指標の目標値】

2027年3月期

売上高

54,000百万円

営業利益率

3.0%

ROE

6.0%

ROIC

5.0%

2030年3月期

売上高

59,000百万円

営業利益率

4.5%

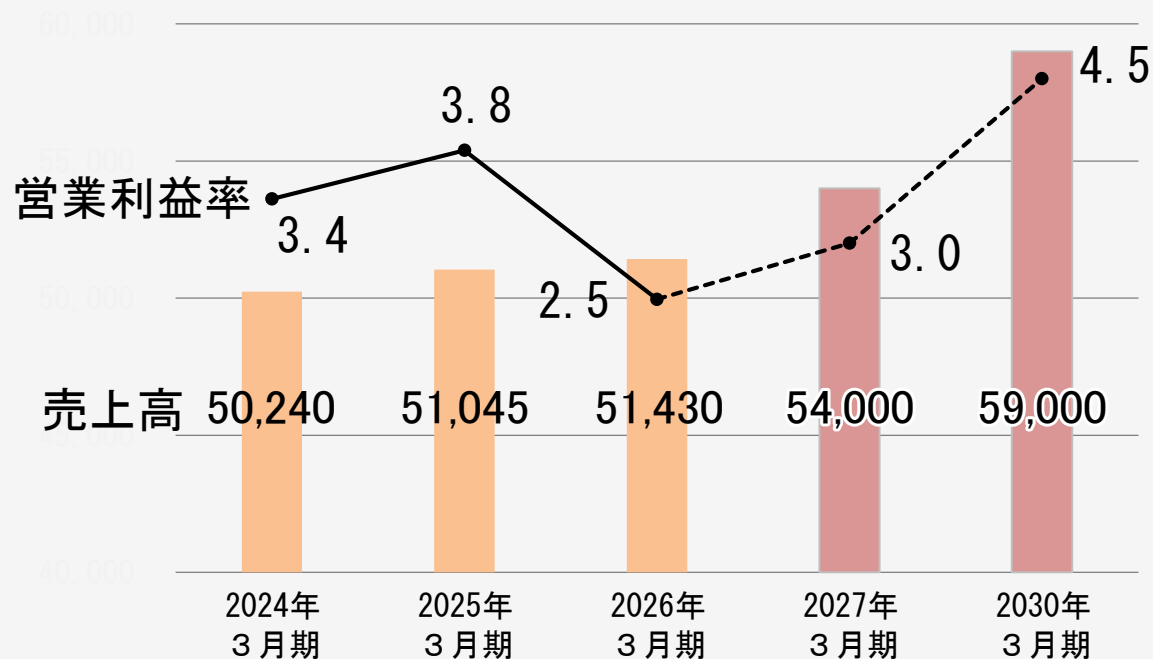
ROE

8.0%

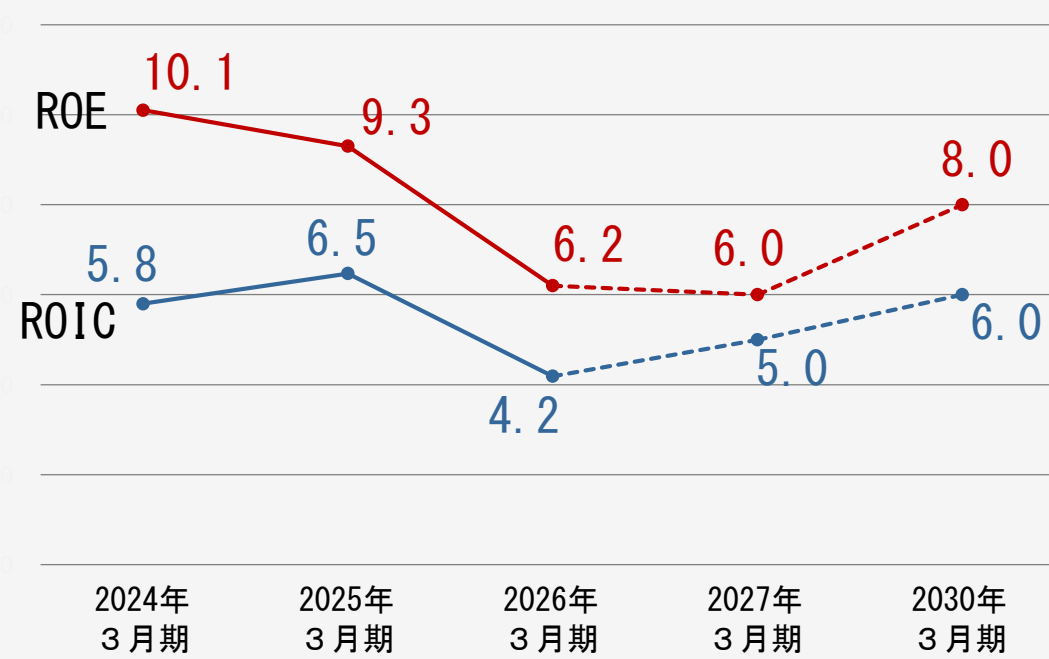
ROIC

6.0%

売上高と営業利益率の推移



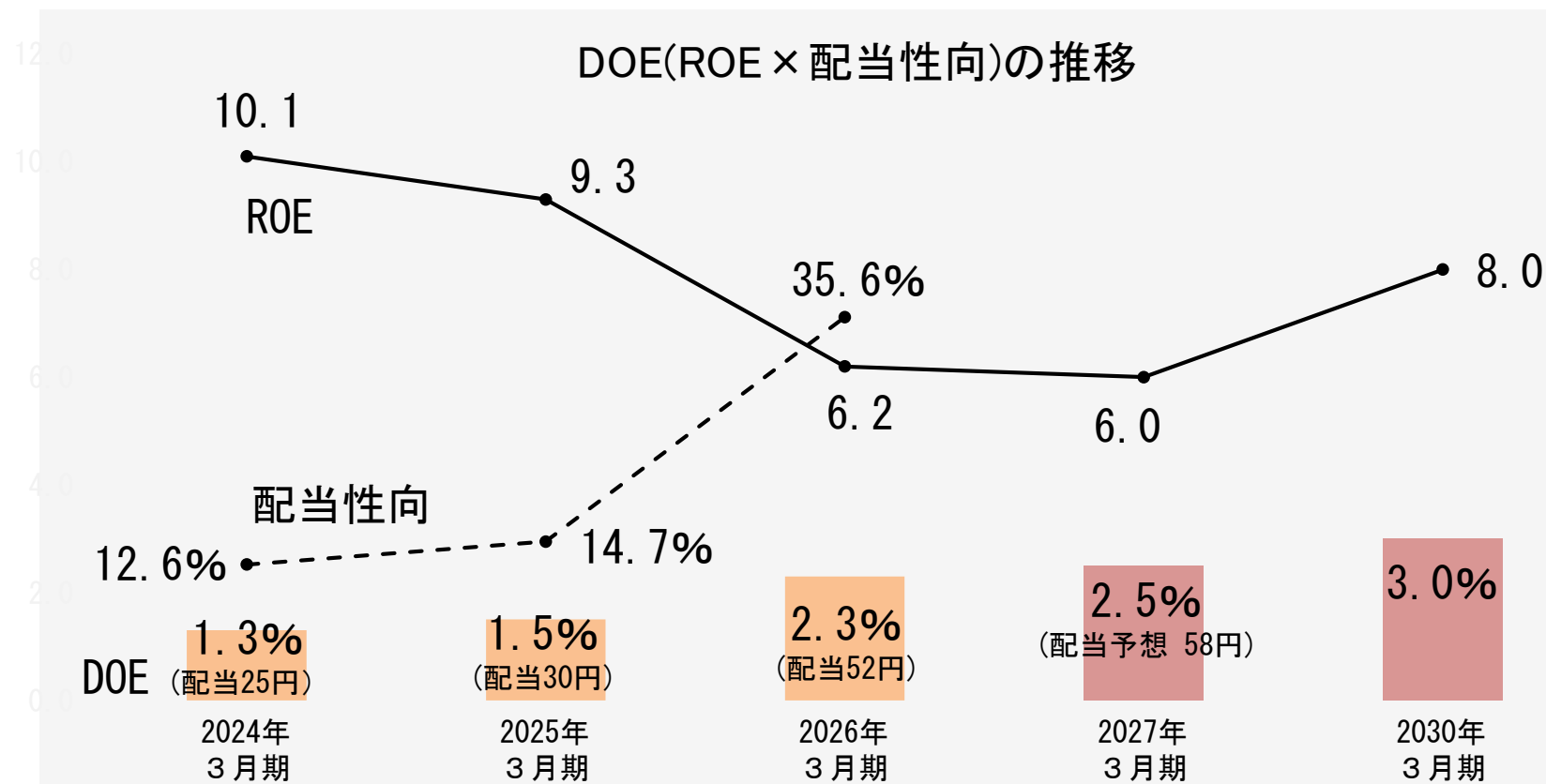
ROEとROICの推移





# 株主還元に対する考え方

- ・ 利益還元については、長期的かつ安定的に行うこととし、持続的な成長拡大に向けた戦略投資や企業価値向上のための諸施策の展開に必要となる内部留保を確保するとともに、配当については、D O E（株主資本配当率）などを指標として、経営成績を勘案した成果配分とすることを基本とする
- ・ 今後、収益構造の良化に連動して配当水準を段階的に引き上げ、D O E を2027年3月期には2.5%以上、2030年3月期には3.0%以上を指向する。



POINT !

D O E を基準に利益還元を実施し、配当金が大幅増額

【 D O E 目標値 】

2027年3月期 **2.5%以上**

2030年3月期 **3.0%以上**

# 株主優待制度について

中間・期末に自社製品を贈呈

その他配付物

3月31日

(5月下旬贈呈予定)

基準日

9月30日

(11月下旬贈呈予定)

半年以上保有かつ100株以上500株未満、  
2年以上保有かつ500株以上の株主

対象者

半年以上保有かつ500株以上の株主

1,000円相当の自社製品

▼ 2026年3月末の対象者への贈呈品 ▼

内容

■ 500株以上2,000株未満  
2,000円相当の自社製品

■ 2,000株以上  
3,000円相当の自社製品

贈呈品の一部例



GOVOCE



GOVOCEミルク



エビ玉ビーフン500g



ハンバーグ10個入



厚焼玉子500g



事業報告書



食に関する情報誌「膳」

## 6. サステナビリティの取り組み



# サステナビリティ活動の全体イメージ





# サステナビリティに関する実施事項①

## 日本の伝統食“巻寿司”の啓蒙



MAKIMAKI DANCE♪で子供のハートをキャッチ！

- 幼稚園・小学校での巻寿司の食育活動の実施
- イベント出店による巻寿司の魅力普及
- キッチンカーを導入し一般消費者との接点増加



広島を中心部でのキッチンカーを使用したイベント出展



# サステナビリティに関する実施事項②

## 人的資本経営の推進



- 人事制度の抜本的見直し
- 賃上の実施と人材開発のための研修体制の強化
- 働きやすい環境整備

2027年3月期  
賃上げの予定

**＋約5.1%**

※3期連続で5%以上の賃上を見込む

2027年3月期  
研修費の予定

**＋約28.8%**

※キャリア開発研修やeラーニングの導入など

人への想いが、かくし味。



**AHJIKAN STATEMENT**